

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年7月4日(2013.7.4)

【公開番号】特開2011-250345(P2011-250345A)

【公開日】平成23年12月8日(2011.12.8)

【年通号数】公開・登録公報2011-049

【出願番号】特願2010-123950(P2010-123950)

【国際特許分類】

H 03 F 3/45 (2006.01)

H 03 K 19/0175 (2006.01)

H 03 F 3/343 (2006.01)

H 03 F 1/30 (2006.01)

H 03 K 19/0948 (2006.01)

【F I】

H 03 F 3/45 B

H 03 K 19/00 101 F

H 03 F 3/343 A

H 03 F 1/30 B

H 03 K 19/094 B

H 03 F 3/45 A

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月20日(2013.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0037】

アンプ109、トランジスタ110～114、並びに、抵抗115及び116は、トランジスタ10の出力段を形成する回路要素である。アンプ109の非反転入力端(+)は、充電電圧Vaの印加端(コンデンサ105の高電位端)に接続されている。アンプ109の反転入力端(-)は、抵抗115の第1端に接続されている。アンプ109の出力端は、トランジスタ110のゲートに接続されている。アンプ109の上側電源端は、ECU側電源電圧V1の入力端に接続されている。アンプ109の下側電源端は、接地端に接続されている。トランジスタ110のソース及びバックゲートは、いずれも抵抗115の第1端に接続されている。抵抗115の第2端は接地端に接続されている。トランジスタ110のドレインは、トランジスタ113のドレインに接続されている。トランジスタ113及び114のソース及びバックゲートは、いずれもECU側電源電圧V1の印加端に接続されている。トランジスタ113及び114のゲートは、いずれもトランジスタ113のソースに接続されている。トランジスタ114のドレインは、トランジスタ111のドレインに接続されている。トランジスタ111及び112のソース及びバックゲートは、いずれも接地端に接続されている。トランジスタ111及び112のゲートはいずれもトランジスタ111のドレインに接続されている。トランジスタ112のドレインは、送信出力信号OUT(図1のバス信号SBに相当)の出力端に接続されるとともに、抵抗116を介してバス側電源電圧V2の印加端にも接続されている。